



心

高幡会だより

こころ 35

2013.4



私達は、地域において必要とされる 病院・施設・事業所を目指します。



日本医療評価機構認定病院 大西病院 <http://www.oonishi-hp.or.jp/>



さくら



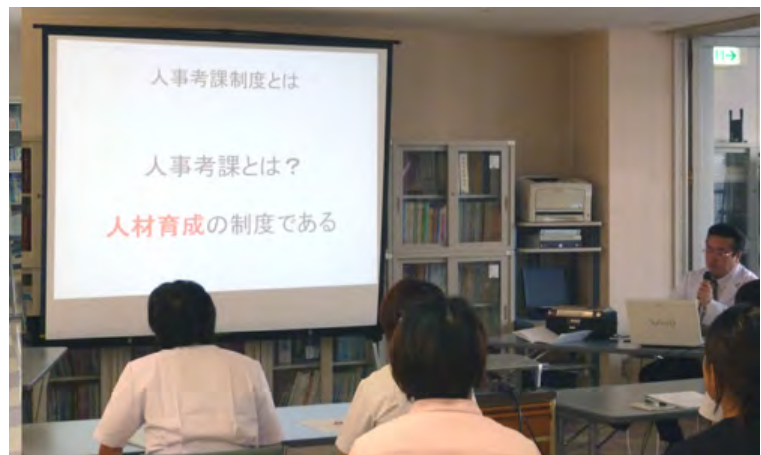
3月25日、二階病棟ロビーから見える桜が満開になりました。急に寒さが温んだため、今年は例年より早く咲きました。ここから見える四季折々の景色は、一年を通して心を和ませてくれます。特に桜が満開になるこの時期は、一幅の絵画のように鮮やかに映え、目を楽しませてくれる高幡会の自慢の景色です。

平成 25 年度 入職式・研修会

平成 25 年度、医療法人高幡会の入職式及び研修会が 4 月 1 日行われました。理事長より辞令が渡され、緊張の中にも期待に満ちた入職式でした。本年度は 7 名が新たに高幡会の職員となりました。

研修会内容

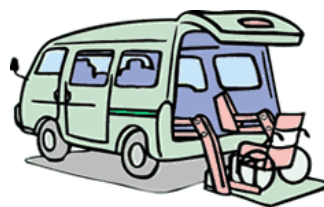
- ◆ 組織・規則 説明
- ◆ 職業人としての心得（高幡会職業倫理・就業規則・職業人としての心構え）
- ◆ 医療人としての心得
（高齢者虐待防止・身体拘束廃止・個人情報保護関連・患者様のプライバシー）
- ◆ 医療安全取り組み
- ◆ 病院概要
- ◆ 部署長による部署紹介
- ◆ 接遇（身だしなみ・言葉遣い・電話対応）



◆社会人として高幡会職員として欠かせない内容です。

新送迎車導入

1月29日 新しい送迎車が加わりました。



最新の装備と乗り心地を提供できるようになりました。
特に車椅子はもちろん、**寝台のまま乗降できるようになった**ことで、
利用者様の負担が大幅に軽減されるようになりました。

今後もより一層のサービス向上に努めてまいります。よろしくお願い致します。

消 防 訓 練

1月28日 夜間火災発生を想定して消防訓練を行いました。
出火場所の確認、通報及び初期消火の実施、状況に応じた安全で適切な患者の救出など迅速かつ正確な行動が必要です。



訓練後、四万十清流消防署から全体の総評をいただきました。

また消防署指導のもと模擬消火器を使用しての消火訓練を行いました。

高幡会は、消防訓練を年2回実施しています。

これからも、入院患者さんや来院される方々の安心と安全に努めていきます。

地区防災訓練

3月10日 四万十清流消防署にて古市地区の方々30余名が参加し防災訓練が行われました。当法人からも2名参加し、消火栓および消火器訓練を行いました。



当法人は主要国道に面し、向かいが四万十清流消防署という立地条件にあります。常日頃より地域と密着した活動を行い大規模災害が発生した場合、四万十町の中核施設として役割を果たします。また災害時を想定とした各種備品の整備や備蓄、職員の訓練を行っています。

★ひな祭り (3月)



3月3日は、桃の節句、ひな祭りでした。

はまぐりや苳を使って、春らしい献立にしてみました。ゼリーはピンク色が映えて可愛く仕上がりました。



★お花見弁 (4月)



あけぼの



通所デイ

4月9日

色とりどりの料理をお弁当箱に詰め、目でも楽しめるお弁当になりました。利用者様にも大変喜んでいただけました！



新人紹介



薬剤師
谷崎 岳

出身地：四万十市
所 属：薬剤科

完全とまではいかなくても、せめてまずは人を不快にさせないような敬語、言葉づかいを心がけて、一日でも早く仕事に慣れるよう励んでいきたいと思っています。



理学療法士
山部 奈穂美

出身地：島根県
所 属：リハビリテーション科

「一期一会」の気持ちで利用者様に接していきたいです。



作業療法士
安部 かおり

出身地：香川県高松市
所 属：リハビリテーション科

元気よく、毎日一生懸命努めています。



看護師
谷本 榮子

出身地：四万十町
所 属：あけぼの

看護師としての仕事を一日でも早く覚え、患者さんからも仕事仲間からも信頼を得られるようになりたいです。



ケアマネジャー
高林 圭三郎

出身地：静岡県
所 属：居宅介護支援

一日も早く「高林」と名前を覚えて頂けるように、何事にも積極的に取り組んでいきたいと思っています。よろしくお願い致します。



介護福祉士
南部 美穂

出身地：四万十町
所 属：あけぼの

一日も早く仕事を覚える。



介護
山中 睦季

出身地：四万十町本堂
所 属：あけぼの

一日でも早く仕事を覚えて頑張ります。

—いつまでも口から食べよう— シリーズ3

- 食事中にむせる、水を飲むとむせる
- なかなか飲み込めない
- いつまでも口の中に食べ物が残っている
- 食事の量が少ない

などの症状はありませんか？

このような場合、飲み込みの様子を観察し嚥下能力を評価します。

検査は、口～食道の入り口までを X 線で透視しながら、造影剤を含んだ食物を飲み込んでいただき、その食べ物の流れを観察します。



黒く映っているのが検査食です。
食道を通過しています。
正常に食べることができています。

この検査をすることで、

- 食べ物がきちんと飲みこめているかの確認
- 安全に食べられる姿勢（ベッドの角度など）
- 患者様に適した食物の形態

などが分かり、

患者様にとって、どのような“かたち”で食事を提供すればよいか総合的に判断することができます。

風しんが増えています

～厚生労働省のHPより～

昨年は2,353例の報告があり、過去5年間では最も多い報告数となりました。今年も、同様の傾向にあります。

平成23年度の国の調査では、20～40代の男性の15%が風しんへの抗体を持っていませんでした。

一方、20～40代の女性の4%が風しんへの抗体を持っておらず、11%では感染予防には不十分である低い抗体価でした。

抗体を持たない又は低い抗体価の妊娠中の女性が風しんにかかると、赤ちゃんに難聴や心疾患、白内障や緑内障などの障害（**先天性風しん症候群**）が起こる可能性があります。

妊娠中の女性は予防接種が受けられないため、特に流行地域においては、抗体を持たない又は低い抗体価の妊婦の方は、可能な限り人混みを避け、不要不急の外出を控えるようにしてください。

また、妊婦の周りにいる方(妊婦の夫、子ども、その他の同居家族等)は、風しんを発症しないように予防に努めて下さい。

具体的には、

風しんの定期接種対象者は、予防接種を受けましょう。

また、妊婦を守る観点から、

特に、

- (1) 妊婦の夫、子ども及びその他の同居家族
- (2) 10代後半から40代の女性
(特に、妊娠希望者又は妊娠する可能性の高い方)
- (3) 産褥早期の女性

のうち、抗体価が十分であると確認できた方以外の方は任意での予防接種を受けることをご検討ください。



妊婦さんを守ろう！

詳しくは 厚生労働省のホームページ
<http://www.mhlw.go.jp/> をご覧ください。



皆様からの「投稿」をお待ちしております。
病院へのご意見・ご質問、広報紙へのご感想
ご意見などをお寄せください。

〒786-0007
高知県高岡郡四万十町古市町6番12号
TEL.0880-22-1191 / FAX 0880-22-1250
✉ [e-mail: info@oonishi-hp.or.jp](mailto:info@oonishi-hp.or.jp)